【家庭教育支援チーム】

（1）活動主体（チーム）について

①チーム名（呼称）	熊本市家庭教育支援チーム （呼称：「くま RIN 子育て」熊本東）
②活動拠点	熊本市倫理会館・熊本市内の施設
③活動範囲	熊本市東区・東区近辺
④組織体制	15 人 生活倫理相談士 10 名 ママサポーター5 名
⑤活動開始年度	平成 21 年度
⑥問合せ先	（部署・氏名等） 「くま RIN 子育てセミナー」熊本東　渕上美香 （TEL）096-371-5946　　（E-mail）kumamotohigashi@katei.rinnri-jpn.or.jp

（2）活動内容について

①活動形態 （複数チェック可能）	☑保護者等への学びの場の提供 ☑保護者等への地域の居場所づくり □アウトリーチ型家庭教育支援（※保護者の居場所に出向いて届ける支援） └（□自宅に届ける支援（情報提供、相談対応等） □保育所・幼稚園・学校等に届ける支援（情報提供、相談対応等） □その他の保護者に届ける支援（情報提供、相談対応等）） □その他（　　）
②活動対象 （複数チェック可能）	☑乳幼児　☑小学生（低学年）　☑小学生（中学年）　☑小学生（高学年） ☑中学生　☑高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施

【具体的な活動内容】

くま RIN 子育てセミナー」の開催

私たちの活動する「くま RIN 子育てセミナー」は、お母様方がキラキラと明るく輝いて子育てをしていただきたい。という思いから開催しております。子供達は太陽のようなママが大好きです。

熊本東では、令和 6 年度はキャロッピア（光の森町民センター）、熊本市倫理会館で、子育てセミナーを開催しました。対象は妊婦さんから子育て中の保護者。テーマは毎回変えています。（子育てに関することをテーマにしている）講師をお呼びしてテーマに沿った講話や、初対面の保護者同士での悩みの共有・子育てのことを話し合う時間を設け、その後講師に直接話し合いで出た質問・疑問を聞いていきます。

セミナー内で個人相談もできます。

セミナーの様子

③活動内容

「子供倫理塾の開催」

こちらは子供がメインで、『遊び』『学び』『しつけ』を三本柱に、子供達が楽しめる企画。具体的には、工作やシニア世代の方々から短歌を学んだり、季節の行事ミカン狩りやタケノコ堀をしたり、季節を感じながら一緒に遊んだりしています。楽しむ中で、あいさつや返事、後片付けや物の大切さ、おやつの時間を作り食べ物への感謝の気持ちなどを自然に身につけていく。年 4 回開催。

保護者も一緒に参加可能。できるだけ子供の自主性を伸ばせるよう見守りながら参加をしていただいている。

子供倫理塾の様子

・これらの企画等を月 1 回以上話し合いの時間を持ち決めています。

④活動の成果 （活動実績がある場合）	・「くま RIN 子育てセミナー」では、参加した方から、「そう考えればいいんだ」「話して、話を聞いてすっきりした」という感想が多く「また来ます！」と笑顔で帰られます。また、実際に講義で聴いたことを実践し、「今まで私の話を聞かなかった子供が話をきいてくれるようになった」というお母さんもいました。 ・「子供倫理塾」では遊びながら学ぶことで、今まで人前に出ようとしなかった子供が、積極的になり自ら進んで手を挙げて役割（毎回、進行・挨拶・食前食後の挨拶・次回の当番を決める会議のリーダー）をやってくれるようになりました。食べ物への感謝の気持ちや後片付け挨拶や返事を身につけていきます。
⑤活動財源 （複数チェック可能）	□文部科学省補助事業（事業名：　　） □文部科学省委託事業（事業名：　　） □厚生労働省事業（事業名：　　） □地方公共団体単独事業として実施 □特段の予算措置はない（自主的に活動を実施） ☑その他の支援により活動を実施 （主催の家庭倫理の会に予算を頂き開催ししております。）